

# 「琉球方言の調査・研究法」 —喜界島方言—

NINJALチュートリアルとは・・・

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果や研究方法を若手研究者等に教授するプログラムです。

## 講座概要

琉球方言は、その多くがユネスコの危機言語のリストに挙げられており、調査・研究が急がれる。琉球方言を調査する場合、どのような注意が必要なのか。実際の方言音声の中からその北端にある喜界島方言を取り上げ、音声の聴き取りやデータの分析を通して、琉球方言の調査・研究法について考える。

◆平成23年5月30日(月)

- (1)「喜界島方言の音韻の調査と分析」 90分(9:30~11:00)
- (2)「喜界島方言の文法の調査と分析」 90分(11:10~12:40)
- (3)「喜界島方言アクセントの調査と分析(1)」 90分(13:30~15:00)
- (4)「喜界島方言アクセントの調査と分析(2)」 90分(15:10~16:40)

## 講師

**木部 暢子** 国立国語研究所 教授(時空間変異研究系長)  
専門は、日本語方言学、音声学、音韻論。著書に『西南部九州二型アクセントの研究』(2000)などがある。



**上野 善道** 国立国語研究所 客員教授(東京大学名誉教授)  
専門は、言語学、音声学、アクセント論。著書に『言語学』(共著、東京大学出版会、第2版、2004)などがある。



## 会場

神戸大学百年記念館(神大会館)会議室

兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から

神戸市バス36系統鶴甲団地行き「神大文理農学部前」下車

## 定員

20名(予定)

## 受講料

無料 ※テキスト代 別途

## 受講対象

このプログラムは大学院レベルを対象としています。

- ・大学院生(修士課程または博士課程に在籍する方)
- ・修士課程または博士課程を修了後、原則として6年未満の方
- ・当該諸分野を専門とした職務に従事している方
- ・大学院を目指す学部学生 など

注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

## 修了証

条件を満たした方に、修了証を発行します。

## 参加申込

国語研究所HPからお申込み下さい。

<http://www.ninjal.ac.jp/event/tutorial/>

平成23年4月27日(水)締切。

受講者には5月13日(金)までに連絡いたします。



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所

National Institute for Japanese Language and Linguistics

お問い合わせはこちらへ

国立国語研究所 研究推進課

Tel:042-540-4374 Fax:042-540-4334